

高松新聞

社開新警常所行設
九五町南町平縣島福
次降藤伊人行發
一池吉町濱名小縣島福

刊夕日 七 月 九
一ヶ月 三十錢
一 部 二 錢
廣告料 一行五十錢
場所指定 十錢増
日曜祭日翌日休刊

天高く 氣澄む

小名濱小學校庭に 秋季大運動會

海の子の意氣天を衝く

今八日運動會としての好日 流行に廣き校庭も來賓児童
和小名濱小學校庭には一大 家族參觀者にて幾重ともし
行事中の秋季大運動會が開き人垣を築く。
催された。
午前七時半の煙火を合圖に児童の白熱化は將に衝天
競技の幕は切つて落されたの意氣參觀人の呼應して熱

制定される商店法 夜間営業十時迄 公休は月一回

内務省では此度「商店法」する事なつた經營者方面か
を制定することになつた。らも歡迎されるものと見ら
デパートの従業員や一般商會同法の骨子は次の通り
店員が朝早くから夜おそく一、デパートは月四回の定
まで業務に追はれるので休日日を設け店員の一労働
業時間、睡眠時間不足を補つて午後十時迄とする
ちとなり保健上壯丁の健康二、一般商店では午後十時
増進の點から面白くなく過ぎの閉店を禁止し休日
社會行政の立場から内務省は月二回とするが但し此の
社當局で此度商店法を制定點は更に考慮すること。

小名濱斯文會 三坂村區長の變死体 山林中で發見

今週土曜より開始して平檢事務局に送致され
小名濱斯文會は石川虎之助だ。
石城郡湯本町宇湯本土工松
本春治(三)は亡父の入場券
で去月廿五日縣會議員選挙
に投票をした事實が明瞭で
平署では五日無資格投票と
止を圖ることになつた
石城郡湯本町入山炭礦全産
謠曲に興味を持つ位の人

戸籍事務視察 區才管内より五名

平風才判所管内村役場より
戸籍事務視察の爲め五名を
選派し次城、千葉方面の役
場戸籍事務視察に派遣する
ことになつた。
双葉郡より二名石城郡より
三名、小名濱役場村上眞太
郎氏も其選に入り明日九日出
發五日間の予定にて河原子
佐倉藤原市川市等の視察を
爲す豫程である。

入山の事故 防止デー 委員満期改選

入山炭礦では来る十日より
二日間石炭運搬事故防止デ
ーとして坑内外運搬事故防
止を圖ることになつた
石城郡湯本町入山炭礦全産
謠曲に興味を持つ位の人

街の噂

より恩給が下つて居りまし
た、然るに右恩給は再婚す
る時は恩給下附は無効にな
る規定と承知致し居りまし
た、然るに右恩給の妻女居
りたるものか、左様とす
るに、右恩給の妻女居りた
るものと當江名町の軍人に
のみに規則を守らせると云
ふ事は重大なる問題ではな
からうか、又取消が何れに
も上申する
故國家の爲の振つて事實を
公表して下さい。
在郷軍人の正道組

急募

一、編輯記者一名 報酬記事に
右至急採用す 自信ある者
希望者は履歴書 新聞とし「營業に
持参來社のこと 理解ある者
常磐新聞社

漁だより

小名濱魚市場調査
魚名 魚獲高 單價
ハモ 一〇〇貫 五五
小タラ 一〇〇貫 一五〇錢
イワシ 七〇貫 一〇〇錢
タコ 四五〇貫 一〇〇錢
アサリ 二〇貫 一八〇錢
赤魚 四〇貫 五五錢
八〇貫 一〇〇錢
平目 二十貫 七〇〇錢
二〇〇貫 七〇〇錢

天氣豫報

今晩 北東の風
曇り時々模様あり
天氣次第悪くなる
氣温七十六・六度
氣温七十六・六度

こんな投書

原文のまゝ掲載
することにした、記者
が、然るに右恩給の妻女居
りたるものか、左様とす
るに、右恩給の妻女居りた
るものと當江名町の軍人に
のみに規則を守らせると云
ふ事は重大なる問題ではな
からうか、又取消が何れに
も上申する
故國家の爲の振つて事實を
公表して下さい。
在郷軍人の正道組

